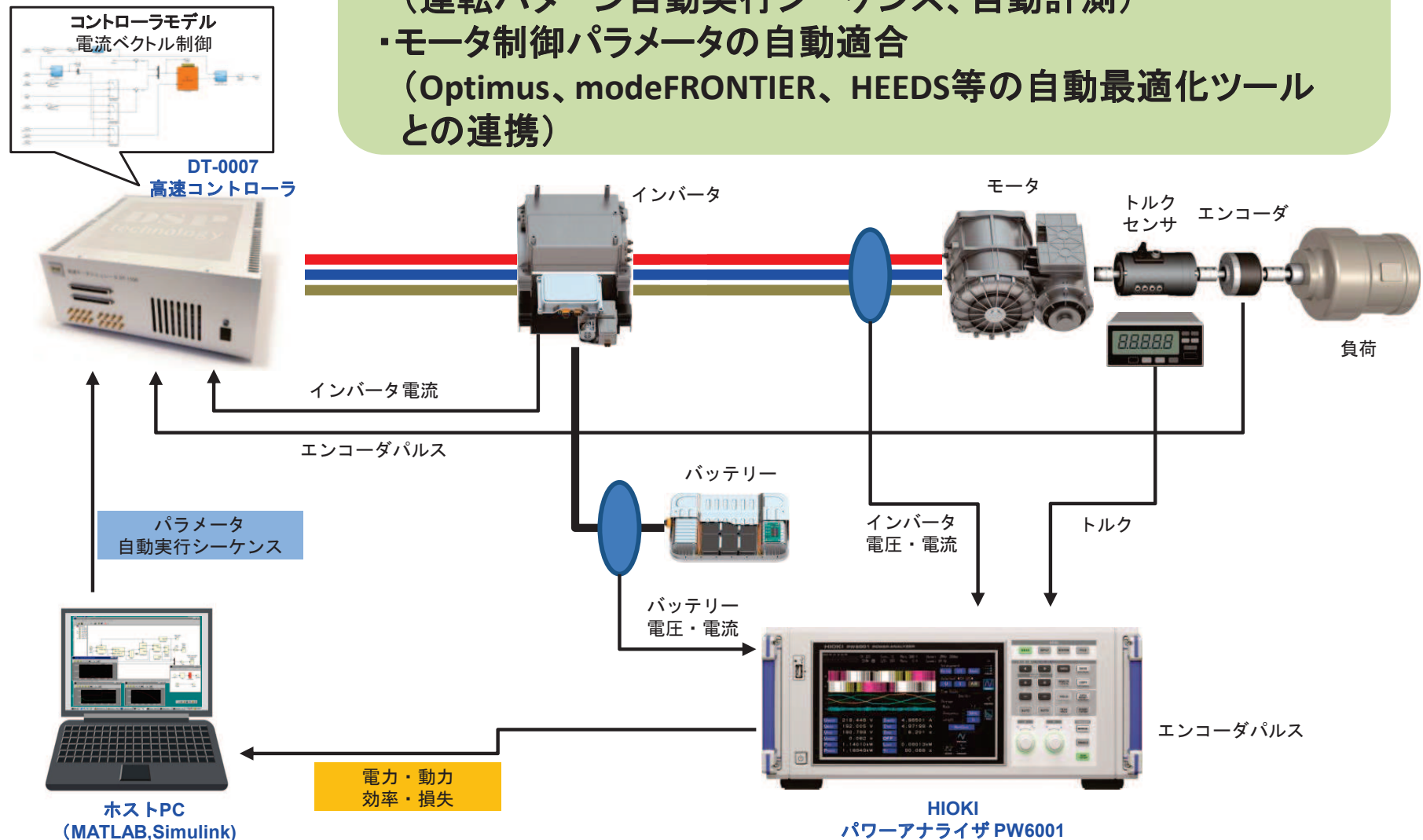


パワーアナライザPW6001とシステム構成

日置電機社のパワーアナライザPW6001とリアルタイムシミュレータを組み合わせることにより、モータ制御システム開発を効率化します

- ・MATLAB制御モデルによる実モータドライブ、アルゴリズム検証
- ・最大効率制御に必要な位相テーブルの自動生成
(運転パターン自動実行シーケンス、自動計測)
- ・モータ制御パラメータの自動適合
(Optimus、modeFRONTIER、HEEDS等の自動最適化ツールとの連携)



制御パラメータ自動最適化システム構築例

最適化ツールとの連携により、モータを最大効率で駆動するためのパラメータを自動的に探索
以下のシーケンスをリアルタイムシミュレータのスク립トで繰り返し自動実行します

- ①RCP (DT-0007高速コントローラ)で実モータを駆動する
- ②パワーアナライザで制御器、インバータ、モータを含む全体の損失を計測
- ③トルク、回転数ごとに損失が最小となるPWM周波数、PIDゲイン、電流位相を自動最適化ツールで探索(制御方式、運転条件によりユーザーが自由に設定可能)

